

『メディカルチームのための ニューロモデュレーション治療 完全ガイドブック』正誤表

『メディカルチームのための ニューロモデュレーション治療 完全ガイドブック』（2020年4月1日、第1版第1刷）におきまして誤りがございました。

ここに深くお詫び申し上げますとともに、訂正申し上げます。

(2020年6月19日 メジカルビュー社編集部)

該当箇所		誤	正
p.3	上から2・14行目	Benab <i>i</i> t	Benab <i>i</i> d
	下から3行目	若年 <i>性</i>	若年 <i>者</i>
p.4	上から3行目	Well	Wells
p.7	図6	STN: subthalamic nucleus, <u>Third ventricle</u>	STN: subthalamic nucleus
p.9	欄外の補足	reticulat <i>e</i>	reticulat <i>a</i>
	上から13行目	レンズ核は、被殻と <u>尾状核</u> からなる	レンズ核は、被殻と <u>淡蒼球</u> からなる
p.10	下から5行目	capsul <i>a</i>	capsul <i>e</i>
	下から4行目	外側は <u>線条体</u> ,	外側は <u>淡蒼球</u> ,
p.17	表1 DBSリード/リード長 (型番)	・極間長 <u>0.5</u> mm : リード長280mm (3387-28)	・極間長 <u>1.5</u> mm : リード長280mm (3387-28)
	表2 仕様/8極リード	<u>電</u> コンタクト長径	コンタクト長径
p.19	表3 アクティブASC (37603)/MRI撮像条件	条件付きMRI対応 (注 <u>3</u>)	条件付きMRI対応 (注 <u>5</u>)
	表3 Infinity Dural 8/MRI撮像条件	条件付きMRI対応 1.1 μ T (<u>注2</u>) または	条件付きMRI対応 (<u>注6</u>) 1.1 μ T または
	表3 脚注 (追加)		注5 : MRI撮像前に、すべての電極 (組み合わせ) の抵抗値の確認および刺激の変更などが必要. 異常抵抗値 (短絡・断線を疑う) を示す電極組み合わせが一つでもあれば撮像不可. 注6 : MRI撮像前に、MRI撮像モードに設定が必要. デバイスの構成および植え込み部位、撮像時の患者体温 (発熱時不可) などの制限あり.
p.44	文献	6) 山田 和, 長谷川 雄, 倉津純.	6) 山田和 <u>慶</u> , 長谷川 雄, 倉津純 <u>一</u> .
p.57	上から18行目	<u>収</u> 束超音波	<u>集</u> 束超音波
p.63	下から4行目	前側方には内包内側には	前側方には内包 <u>、</u> 内側には
p.98	図1	青 <u>斑</u> 核	青 <u>斑</u> 核
p.131	上から10行目	体 <u>制</u> 局在	体 <u>性</u> 局在
p.165	下から3行目	脳卒中や頭部外傷などの皮質脊髄路の障害時に <u>皮質網様体路が損傷され</u> 、	脳卒中や頭部外傷などの皮質脊髄路の障害時に、
p.173	上から17行目	<u>B</u> ABA _{B2} 受容体	<u>G</u> ABA _{B2} 受容体
p.193	上から11行目	ポンプとカテーテルの部位	ポンプとカテーテルの <u>接続</u> 部位
p.205	上から7行目	食事 <u>を</u> 摂取の2~3時間前	食事摂取の2~3時間前
p.240	タイトル	BFMDR	<u>バーク・ファーン・マースデン・ジストニア評価尺度 (BFMDRS)</u>
p.247	タイトル	FT <u>B</u> TRS	FT <u>M</u> TRS